

【管理運営状況公表様式】

令和2年度青い森鉄道の管理運営状況

県所管課	企画政策部交通政策課青い森鉄道グループ
指定管理者	青い森鉄道株式会社 代表取締役社長 千葉 耕悦
指定期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
鉄道施設の保守管理に係る業務	・実施計画及び実施基準に基づき実施
鉄道施設の使用許可等業務	・実施計画及び実施基準に基づき実施
自主事業	・旅行業（JR切符等の販売） ・物品販売業（浅虫温泉駅ほか）

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
使用許可件数	H28	974件	1,364件	140.0%	112.4%
	H29	1,344件	1,216件	90.5%	89.1%
	H30	1,200件	1,200件	100.0%	98.7%
	R元	2,220件	1,013件	45.6%	84.4%
	R2	1,250件	742件	59.4%	73.2%
使用料金収入	H28	8,318千円	6,931千円	83.3%	83.5%
	H29	6,713千円	6,065千円	90.3%	87.5%
	H30	8,334千円	6,402千円	76.8%	105.6%
	R元	8,750千円	4,661千円	53.3%	72.8%
	R2	5,304千円	3,025千円	57.0%	64.9%
<p>【増減理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用許可件数、使用料金収入ともに計画を下回った。</li> <li>・減免の案件が多いことや新型コロナウイルスの影響があったと考えられる。</li> </ul>					

### 3 評価結果

評価項目	指定管理者自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	4	3	施設の管理、社員の対応、使用許可手続き等に係る使用者の満足度や意見を把握するアンケートが実施され、課題への対応策が講じられている。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	3	3	新たな広告利用者の獲得に向けた取組や、地域と連携した駅舎等の利活用に向けた取組が行われている。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	4	3	実施計画及び実施基準に基づき、適切に行われている。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	4	3	事故防止に向けた各種取組が行われているほか、事故・災害発生時の対応体制が整備されているなど、適切に行われている。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	3	3	実施計画に基づき、適正に執行されている。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか。	3	2	営業活動等により駅舎等の利活用促進を図っているものの、新型コロナウイルスの影響等により、未達成の成果目標数値がある。
⑦その他法令等を遵守した管理運営が行われているか。	5	3	労働法令及び基本協定書に定める個人情報取扱特記事項を遵守し、適切に行われている。
総合評価	4	3	実施計画、実施基準及び法令等に基づき業務が行われているほか、利用促進に向けた取組も行われており、適正に管理運営が行われている。

#### ○評価基準

- 5（秀）：業務水準書等の内容を上回り、特筆すべき実績をあげている
- 4（優）：業務水準書等の内容を上回り、優れた実績をあげている
- 3（良）：業務水準書等の内容が満たされている
- 2（可）：業務水準書等の内容が満たされず、一部改善を要する
- 1（不可）：業務水準書等の内容が満たされず、重大な改善を要する